

近代産業発祥の地、北九州の

近現代建築

産業近代化の都市変遷ストーリーの中で、
近現代建築が地域に果たした役割を考える

2019年

9月14日(土) 13:00~15:00

北九州イノベーションギャラリー
プレゼンテーションスタジオ

- 主催：北九州市・北九州イノベーションギャラリー
- 共催：日本技術士会北九州地区支部

参加者に報告書進呈！



北九州の繁栄と共に建てられた貴重な近現代建築を各エリア別に年代・産業・マップ等で整理されたオールカラー153頁の報告書です。

要事前申込み

先着100名様
無料ご招待

定員になり次第締切らせていただきます。

近代産業発祥の地として繁栄した北九州には、貴重な近現代建築が多数存在します。

KIGSで50回目となる調査研究は、地元精通する6名の知識人からアドバイスを頂きながら、九州工業大学の佐久間治教授によってまとめられました。この調査研究は2回シリーズで、第1回目は、各エリアの異なる産業発展の物語と北九州全体の都市変遷をストーリー化することで、近現代建築物の地域資源としての意味と評価の基礎資料を目指しました。調査研究は多岐にわたり膨大な資料となりましたが、各エリア別に年代・産業・マップを作成し整理することで、様々な事実や関連性がみえてきました。

また、近現代建築に刻まれた産業近代化への繁栄と衰退の変遷を、現代に視覚的に蘇らせるため、北九州市の古地図や懐かしい写真を駆使しながら6つのエリアのエピソード等を交えて、できるだけビジュアルで解り易い表現しており、北九州市民として誇りを感じていただける報告書となっています。

講演：佐久間 治氏



講師略歴
1974-78 早稲田大学理工学部土木工学科
1978-80 総合建設会社勤務
1980-83 早稲田大学理工学部建築学科
1981 ボスニア・サラエボ大学建築都市研究所勤務
1983-85 早稲田大学大学院工学研究科建築計画専修
1983 フィンランド・CUN Oy建築設計事務所勤務
1985-93 環境デザイン研究所主幹
1993-96 東京工業大学工学部建築学科助手
1996-02 OSP都市建築研究所主幹
2002-07 島根県立大学短期大学部生活科学専攻助教授
2007-12 宮城大学事業構想学部空間デザインコース准教授
2012- 九州工業大学大学院工学研究科建築デザイン研究室教授



旧門司駅(JR門司港駅)
●設計者：鉄道員九州鉄道管理局工務課
●竣工：1914年(大正3年)



旧八幡製鐵所大谷会館
●設計者：旧八幡製鐵所
●竣工：1927年(昭和2年)

旧門司税関
●設計者：妻木頼典・咲寿栄一
●竣工：1912年(明治45年)

九州工業大学旧資料館(鳳龍会館)
●設計者：清家清
●竣工：1961年(昭和36年)

旧松本家住宅(西日本工業倶楽部)
●設計者：辰野・片岡事務所
●竣工：1912年(明治45年)

北九州市立中央図書館
●設計者：磯崎新
●竣工：1975年(昭和50年)



ミクニワールドスタジアム北九州
●設計者：梓設計
●竣工：2017年(平成29年)

旧門司三井倶楽部
●設計者：松田昌平
●竣工：1907年(明治40年)

官営八幡製鐵所旧本事務所
●設計者：不詳
●竣工：1899年(明治32年)

旧古川礦業若松支店
●設計者：大林組
●竣工：1918年(大正7年)

安川電機旧本社事務所(歴史館)
●設計者：アントニン・レーモンド
●竣工：1953年(昭和28年)



KIGS
北九州イノベーションギャラリー
産業技術保存継承センター
KITAKYUSHU INNOVATION GALLERY & STUDIO

北九州イノベーションギャラリー(産業技術保存継承センター)

福岡県北九州市八幡東区東田二丁目2番11号 Tel: 093-663-5411 Fax: 093-663-5422



JRのご利用

バスのご利用

お車のご利用

鹿児島本線『スペースワールド駅』下車、徒歩約5分。

西鉄バス『いのちのたび博物館』バス停下車、徒歩約3分。

北九州都市高速『枝光ランプ』より車で約3分。
東田博物館ゾーン共同駐車場をご利用ください。(有料)